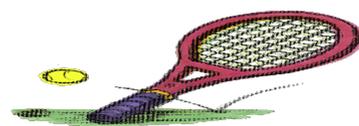


伊興中学校ソフトテニス部 活動の約束



一、挨拶・礼儀を大切に

練習は、礼に始まり礼に終わります。心を込めて大きな声で挨拶することを常に意識しましょう。先生や先輩だけでなく、仲間同士でもきちんと礼儀をわきまえ、相手に失礼のないよう行動することを心掛けましょう。

一、常に声を出す

声を出すことは意思表示の基本です。常に大きな声を出すことを心掛けましょう。「お願いします」「ありがとうございました」や返事の「はいっ」だけではなく、「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」など普段の挨拶から練習中のかけ声やアドバイスまで、全員で活気のある雰囲気を作ることで、活動内容の充実とレベルアップを目指しましょう。

一、練習を休まない

練習に参加することが大前提です。やむを得ない事情で欠席や遅刻する場合には、必ず連絡するようにして下さい。無断欠席などは問題外です。出来るだけ休まず、短時間でも練習に参加できるように工夫と努力をし、積極的に取り組むようにしましょう。

一、チームの一員としての自覚を

自分だけが頑張るのでは不十分です。仲間同士お互いに声を掛け合い、励まし合いながら活動していくことが大切です。チームの一員として、自分の行動が全体にも影響を与えるということを忘れないでください。一人一人が力を出し合い、みんなで一つのチームを作っていきましょう。

一、自分から積極的に動く

ただ指示を待っているだけではだめです。周囲をよく見て、自分は今何をすべきかをよく考え、実際に行動しましょう。技術を向上させるために頑張る練習に取り組むことも大切ですが、準備や片付け・球拾いなどが率先してできる人へのみ、練習する資格があるのだということも忘れないで下さい。勇気を持って、自分の意志で積極的に動くようにしましょう。

一、家庭・学校生活をきちんとし、ルールを守る

当たり前のことですが、君たちは選手である前に中学生です。中学生として家庭での役割を果たさなかったり、伊興中学校のルールを守れないようでは、部活動をする資格はありません。部活動だけ頑張るのではなく、学校生活にも前向きに取り組んでいきましょう。

一、道具やコートを大切に

自分達が使うラケットやボール、使用するコートなどを大切にしましょう。道具を大事に扱えないようでは、選手として失格です。使用した道具は全て丁寧に片付け、整備も怠らないようにしましょう。

一、目標をもって取り組む

個人として、ペアとして、チーム全体として、それぞれの目標を具体的に掲げ、達成させるための努力を惜しまずに取り組んでいきましょう。練習は決して裏切りません。

一、感謝の気持ちを忘れずに

活動を続けていけるのは、温かく見守り協力してくれている家族や周囲の人たちのお陰であるということをお忘れずに。常に感謝の気持ちをもって、一生懸命取り組んでいきましょう。

以上のことを常に心掛け、ソフトテニスという競技を通して自分自身が成長できるような部活動にしていきましょう。「目配り、気配り、思いやり」「心は技術をこえる」です。